

Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会で連覇した重春小学校4年の村上剣心さんが結果報告のため、指導者の米山昇仁さんと片山市長を表敬訪問。(3月28日、西脇市役所)



西脇市は東京五輪豪州卓球チームの「ホストタウン」。毎週金曜日の午後は誰でも楽しめる「卓球練習場」を無料開放中です。(令和2年3月27日まで、総合市民センター)



市役所1階の市民ギャラリーで神戸ファッション専門学校生が作品を展示。播州織を使用して「水面の光」をテーマにデザインしています。(6月28日まで、西脇市役所)



市役所2階の郷土作家ギャラリーで「西脇市美術協会新会員展」を開催。高辻房子さん、篠原智里さん、森川裕子さんの作品11点を展示しています。(5月31日まで、西脇市役所)

消防大会で地域の安全を守る決意を新たに

〔4月7日 西脇市民会館〕



団員ら約600名が消防大会に出席。行進する消防車両58台に敬礼する片山市長(右)

平成31年度西脇市消防大会が開催され、新入団員への辞令交付や退団者への感謝状贈呈などが行われました。消防団は消火活動のほか、地震や風水害などの災害発生時に市民の生命と財産を守る、地域に欠かせない組織です。団員の皆さんは、日々精力的に訓練を行っています。

西脇が学生の学びの場に一兵庫県立大学と協定締結

〔3月29日 西脇市役所〕

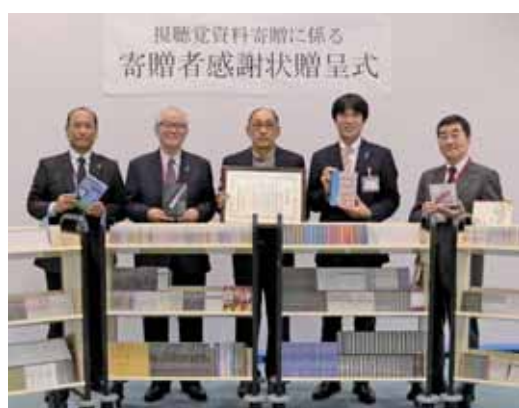


固い握手を交わす片山市長と兵庫県立大学の太田勲学長(左から)

西脇市と兵庫県立大学は地域振興への寄与などを目的に包括的な連携協定を結びました。同大学はこれまで、学生が市のまちづくり調査を行ったり健康レシピを考案したりする活動を実施。4月からは学生が年間を通じて本市を訪れて地域課題解決のための提案を行うなど、取り組みを深化させます。

誰もが読書を楽しめるように一寄贈者へ感謝状贈呈

〔3月28日 西脇市図書館〕



黒崎茂行さん(中央)から寄贈を受けた朗読CD1,248点は貸し出しの準備が整い次第、特設コーナーに配架

野村町にお住まいの黒崎茂行さんから、西脇市図書館へ文学作品などの朗読CDを寄贈いただき、片山市長が感謝状を贈呈しました。寄贈を受けたCDは黒崎さんが数年前から自費で購入してきたもので、「活字が苦手な方や視覚障害がある方など、たくさんの方に聞いてもらいたい」と話しました。



(左上) 西脇市美術協会の作品が並んだ市民ギャラリー(左下) あいあいランドでは工作教室を開催(右) リニューアルを記念したテープカット



播磨内陸生活文化総合センターの改修工事が完了し、リニューアルを記念した式典と緑花祭を同時開催しました。昭和59年4月に開館した同センターは、併設の図書館が茜が丘複合施設みらいえへ移転したことに伴って一部を閉鎖。市では施設を有効活用するため、会議室や学習ルーム、市民サロンのほか、こどもプラザのサテライト施設「あいあいランド」などを備え、市民の皆さんが交流したり学んだりできるように改修しました。式典ではバイオリン演奏や西脇市美術協会による作品展、しばざくらフルールによる花の寄せ植え展示などがあり、出席者が生まれ変わった施設を楽しみました。また緑花祭では、花と緑がふれるまちづくりに貢献した1個人1団体に兵庫県と西脇市花と緑の協会から表彰状が贈られました。

生活文化総合センターがリニューアル

〔3月30日 播磨内陸生活文化総合センター〕

まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで(市役所内線207)。

春休みのみらいえは親子連れで大にぎわい

〔3月23日、24日 茜が丘複合施設みらいえ〕



外国語指導助手(ALT/右)が英語の絵本を読み聞かせ



大阪大学レゴ部によるブロック教室を開催

「春の図書館まつり」と「こどもプラザフェスタ」が同時開催され、市内外から多くの親子連れでにぎわいました。「春の図書館まつり」では、自分のお気に入りの本にフィルムカバーを掛けるブックカバー体験やカードづくりコーナーが設けられ、「こどもプラザフェスタ」には、大学生や市内3高校を含む北播磨地域の高校生が参加し、実験教室や工作教室などを開いたり手づくりお菓子を販売したりして、子どもたちとふれあいました。参加者が思い思いの作品に仕上げました。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 Facebook で情報発信中!